



2024年11月20日

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算のお知らせ（非連結）

共栄火災海上保険株式会社（本社：東京都港区新橋1-18-6、社長：石戸谷 浩徳）の2025年3月期 第2四半期（中間期）決算（非連結）について、添付資料のとおりお知らせします。

【添付資料】

- 2024年度中間決算のポイント
- 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信（非連結）

2024年度中間決算のポイント

元受正味保険料は、火災保険や自動車保険の増収等により、対前年同期比70億円増収の1,064億円、正味収入保険料は、対前年同期比49億円増収の920億円となりました。

一方、正味支払保険金（含む損害調査費）は、自動車保険や新種保険の支払増加等により、対前年同期比で28億円増加の550億円となりました。

この結果、正味収入保険料から正味支払保険金、正味事業費を除いた収支残は、対前年同期比で6億円増加し、22億円となりました。

保険引受損益は、当年度に発生した台風10号に伴う支払備金の増加や、保険料の増収に伴う責任準備金（未経過保険料）負担の増加および異常危険準備金の取崩額の減少等により、対前年同期比71億円減少し、△37億円となりました。

資産運用損益は、有価証券売却益の増加等から、対前年同期比で47億円増加の89億円となりました。

以上の結果、最終の中間純損益は、対前年同期比で19億円減益の34億円となりました。

主要業績・諸指標等

- 元受正味保険料は、火災保険や自動車保険の増収等により、1,064億円（対前年同期比+70億円）、正味収入保険料は、920億円（対前年同期比+49億円）となりました。
- 正味支払保険金（含む損害調査費）は、自然災害の支払が減少したものの、自動車保険や新種保険の支払増加等により、550億円（対前年同期比+28億円）となり、正味損害率は、59.8%（対前年同期比0.2%ポイント改善）となりました。
- 正味事業費は、元受正味保険料の増収に伴う代理店手数料の増加等により346億円（対前年同期比+14億円）となり、正味事業費率（事業費の正味収入保険料に対する割合）は37.7%（対前年同期比0.4%ポイント改善）となりました。
- コンバインド・レシオ（正味損害率と正味事業費率の合計）は、97.5%（対前年同期比0.6%ポイント改善）となりました。
- 保険引受損益は、当年度に発生した台風10号に伴う支払備金の増加や、保険料の増収に伴う責任準備金（未経過保険料）負担の増加および異常危険準備金の取崩額の減少等から、△37億円（対前年同期比△71億円）となりました。

損益状況

- 資産運用損益は、有価証券売却益の増加等から、89億円（対前年同期比+47億円）となりました。
- 以上の結果、**経常損益**は、48億円（対前年同期比△29億円）となりました。
- 経常損益に特別損益及び法人税及び住民税等を加減した**中間純損益**は34億円となりました。（対前年同期比△19億円）

ソルベンシー・マージン比率

- ソルベンシー・マージン比率は、中間純利益の計上等によるソルベンシー・マージン総額の増加等により、1,172.5%（対前年度末比37.3%ポイント上昇）となりました。

主要業績・諸指標

単位：百万円

	2023年度 中間決算	2024年度 中間決算	増減
元受正味保険料 (増収率)	99,350 (△1.9%)	106,423 (7.1%)	7,072 (9.0%pt)
正味収入保険料① (増収率)	87,101 (△1.5%)	92,029 (5.7%)	4,927 (7.2%pt)
正味支払保険金② (含む損害調査費)	52,236	55,078	2,842
正味損害率	60.0%	59.8%	△0.2%pt
正味事業費③	33,190	34,659	1,468
正味事業費率	38.1%	37.7%	△0.4%pt
収支残④=①-②-③	1,673	2,291	617
コンバインド・レシオ	98.1%	97.5%	△0.6%pt
支払備金積増額⑤	486	3,301	2,815
責任準備金積増額等⑥	△2,243	2,701	4,944
保険引受損益 ④-⑤-⑥	3,430	△3,711	△7,142

(参考) 自然災害の影響(除く家計地震)

単位：百万円

	2023年度 中間決算	2024年度 中間決算	増減
正味支払保険金①	5,207	3,873	△1,334
支払備金積増額②	522	2,155	1,633
正味発生保険金①+②	5,730	6,029	298

損益状況

単位：百万円

	2023年度 中間決算	2024年度 中間決算	増減
保険引受損益	3,430	△3,711	△7,142
資産運用損益	4,190	8,921	4,730
経常損益	7,810	4,879	△2,930
中間純損益	5,468	3,479	△1,988

ソルベンシー・マージン比率等

単位：百万円

	2023年度 決算	2024年度 中間決算	増減
純資産	152,446	150,276	△2,169
ソルベンシー・マージン比率	1,135.2%	1,172.5%	37.3%pt



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信（非連結）

2024年11月20日

会社名 共栄火災海上保険株式会社 URL <https://www.kyoeikasai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石戸谷 浩徳
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部主計グループリーダー (氏名) 桑形 智史 TEL (03)3504-1006
 半期報告書提出予定日 2024年12月24日

(金額は単位未満切捨、諸比率は四捨五入)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	92,029	(5.7)	4,879	(△37.5)	3,479	(△36.4)
2024年3月期中間期	87,101	(△1.5)	7,810	(-)	5,468	(-)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	12,007.86	-
2024年3月期中間期	18,637.54	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	564,664	150,276	26.6
2024年3月期	571,233	152,446	26.7

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 150,276百万円 2024年3月期 152,446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	3,200.00	3,200.00
2025年3月期	-		

※注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無
 ② ①以外の会計方針の変更 無
 ③ 会計上の見積りの変更 無
 ④ 修正再表示 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 2025年3月期中間期 293,452株 2024年3月期 293,452株
 ② 期末自己株式数 2025年3月期中間期 2,605株 2024年3月期 4,773株
 ③ 期中平均株式数（中間期） 2025年3月期中間期 289,804株 2024年3月期中間期 293,409株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

2025年3月期第2四半期（中間期）損益状況の対前期比較

（単位：百万円）

		2024年3月期 中間期	2025年3月期 中間期	比較増減	増減率
					%
元受正味保険料（含む収入積立保険料）		99,909	106,582	6,672	6.7
（元受正味保険料）		(99,350)	(106,423)	(7,072)	(7.1)
経常 損益	保険引受収益	100,093	96,363	△3,729	△3.7
	（うち正味収入保険料）	(87,101)	(92,029)	(4,927)	(5.7)
	（うち収入積立保険料）	(559)	(159)	(△399)	(△71.5)
	保険引受費用	80,786	84,608	3,822	4.7
	（うち正味支払保険金）	(47,181)	(49,690)	(2,509)	(5.3)
	（うち損害調査費）	(5,054)	(5,387)	(333)	(6.6)
	（うち諸手数料及び集金費）	(17,858)	(19,236)	(1,377)	(7.7)
	（うち満期返戻金）	(10,133)	(6,917)	(△3,215)	(△31.7)
	資産運用収益	4,469	9,522	5,053	113.1
	（うち利息及び配当金収入）	(4,642)	(4,930)	(288)	(6.2)
	（うち有価証券売却益）	(800)	(5,735)	(4,934)	(616.1)
	資産運用費用	279	601	322	115.6
	（うち有価証券売却損）	(143)	(531)	(388)	(271.2)
	（うち有価証券評価損）	(15)	(-)	(△15)	(△100.0)
営業費及び一般管理費	15,801	15,899	98	0.6	
（保険引受に係る営業費及び一般管理費）	(15,332)	(15,422)	(90)	(0.6)	
その他経常損益	114	102	△11	△10.2	
経常利益	7,810	4,879	△2,930	△37.5	
（保険引受利益）	(3,430)	(△3,711)	(△7,142)	(△208.2)	
特別 損益	特別利益	127	13	△114	△89.6
	特別損失	513	453	△60	△11.8
	特別損益	△385	△439	△53	-
税引前中間純利益	7,424	4,439	△2,984	△40.2	
法人税及び住民税	2,841	2,348	△492	△17.3	
法人税等調整額	△885	△1,389	△504	-	
法人税等合計	1,955	959	△996	△50.9	
中間純利益	5,468	3,479	△1,988	△36.4	
諸比 率	正味損害率	60.0%	59.8%		
	正味事業費率	38.1	37.7		

（注）1. 保険引受利益＝保険引受収益－（保険引受費用＋保険引受に係る営業費及び一般管理費）±その他収支
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。

2. 諸比率は次の算式により行なっております。

$$\text{正味損害率} = (\text{正味支払保険金} + \text{損害調査費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

$$\text{正味事業費率} = (\text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

種目別保険料・保険金

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	21,639	21.8	△8.2	29,033	27.3	34.2
海上	1,923	1.9	△13.5	1,865	1.7	△3.0
傷害	13,692	13.8	△1.8	13,655	12.8	△0.3
自動車	31,712	31.9	0.4	33,071	31.1	4.3
自動車損害賠償責任	8,217	8.3	△9.5	8,051	7.6	△2.0
建物更新	236	0.2	△47.9	41	0.0	△82.4
その他	21,929	22.1	7.3	20,704	19.5	△5.6
合計	99,350	100.0	△1.9	106,423	100.0	7.1
(収入積立保険料)	(559)	(-)	(△28.1)	(159)	(-)	(△71.5)

正味収入保険料

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	11,908	13.7	△13.6	17,617	19.2	47.9
海上	1,829	2.1	△14.4	1,786	1.9	△2.4
傷害	12,950	14.9	△2.6	12,879	14.0	△0.5
自動車	31,358	36.0	0.3	32,708	35.6	4.3
自動車損害賠償責任	7,873	9.0	△0.3	7,181	7.8	△8.8
建物更新	207	0.2	△47.7	31	0.0	△84.7
その他	20,972	24.1	6.8	19,823	21.5	△5.5
合計	87,101	100.0	△1.5	92,029	100.0	5.7

正味支払保険金

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味 損害率(%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味 損害率(%)
火災	9,854	13.7	86.2	9,013	△8.5	53.5
海上	949	△20.3	53.5	1,130	19.1	65.8
傷害	6,638	△9.2	56.7	6,792	2.3	58.3
自動車	16,199	3.0	59.1	17,997	11.1	62.9
自動車損害賠償責任	5,006	3.4	71.9	5,112	2.1	80.8
建物更新	498	△19.0	267.9	574	15.4	1,969.4
その他	8,034	20.2	42.5	9,068	12.9	50.3
合計	47,181	4.7	60.0	49,690	5.3	59.8

(注) 正味損害率は正味支払保険金に損害調査費を加えて算出しております。

中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
	金額	金額
(資産の部)		
現金及び預貯金	26,586	40,709
有価証券	445,972	424,811
貸付金	682	567
有形固定資産	44,930	44,174
無形固定資産	1,372	1,741
その他の資産	33,789	31,330
前払年金費用	3,306	3,348
繰延税金資産	14,705	18,070
貸倒引当金	△112	△89
資産の部合計	571,233	564,664
(負債の部)		
保険契約準備金	382,743	383,014
支払準備金	(65,256)	(68,558)
責任準備金	(317,486)	(314,455)
その他の負債	20,528	15,574
未払法人税等	(3,616)	(2,431)
資産除去債務	(242)	(245)
その他の負債	(16,669)	(12,897)
退職給付引当金	7,159	7,373
役員退職慰労引当金	170	161
特別法上の準備金	5,405	5,514
価格変動準備金	(5,405)	(5,514)
再評価に係る繰延税金負債	2,778	2,749
負債の部合計	418,787	414,387
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	52,500	52,500
資本剰余金		
資本準備金	(12,559)	(12,559)
資本剰余金合計	12,559	12,559
利益剰余金		
利益準備金	(3,609)	(3,793)
その他の利益剰余金	(26,585)	(29,032)
特別危険準備金	((4,000))	((4,000))
繰越利益剰余金	((22,585))	((25,032))
利益剰余金合計	30,194	32,826
自己株式	△1,333	△725
株主資本合計	93,921	97,160
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62,473	57,140
土地再評価差額金	△3,948	△4,024
評価・換算差額等合計	58,524	53,116
純資産の部合計	152,446	150,276
負債及び純資産の部合計	571,233	564,664

中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	比較増減
経常収益	104,720	106,012	1,292
保険引受収益	100,093	96,363	△3,729
(うち正味収入保険料)	(87,101)	(92,029)	(4,927)
(うち収入積立保険料)	(559)	(159)	(△399)
(うち積立保険料等運用益)	(1,120)	(1,143)	(23)
(うち責任準備金戻入額)	(11,307)	(3,030)	(△8,276)
資産運用収益	4,469	9,522	5,053
(うち利息及び配当金収入)	(4,642)	(4,930)	(288)
(うち有価証券売却益)	(800)	(5,735)	(4,934)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△1,120)	(△1,143)	(△23)
その他経常収益	158	126	△31
経常費用	96,910	101,133	4,223
保険引受費用	80,786	84,608	3,822
(うち正味支払保険金)	(47,181)	(49,690)	(2,509)
(うち損害調査費)	(5,054)	(5,387)	(333)
(うち諸手数料及び集金費)	(17,858)	(19,236)	(1,377)
(うち満期返戻金)	(10,133)	(6,917)	(△3,215)
(うち支払備金繰入額)	(486)	(3,301)	(2,815)
資産運用費用	279	601	322
(うち有価証券売却損)	(143)	(531)	(388)
(うち有価証券評価損)	(15)	(—)	(△15)
営業費及び一般管理費	15,801	15,899	98
その他経常費用	43	23	△19
(うち支払利息)	(0)	(0)	(△0)
経常利益	7,810	4,879	△2,930
特別利益	127	13	△114
固定資産処分益	127	13	△114
特別損失	513	453	△60
固定資産処分損	122	25	△97
特別法上の準備金繰入額	112	109	△3
価格変動準備金繰入額	112	109	△3
その他	278	318	40
税引前中間純利益	7,424	4,439	△2,984
法人税及び住民税	2,841	2,348	△492
法人税等調整額	△885	△1,389	△504
法人税等合計	1,955	959	△996
中間純利益	5,468	3,479	△1,988

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								株主資本 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式			
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金					利益 剰余金 合計
					特別危険 準備金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	52,500	12,559	12,559	3,609	4,000	22,585	30,194	△1,333	93,921	
当中間期変動額										
剰余金の配当				184		△1,108	△923		△923	
中間純利益						3,479	3,479		3,479	
自己株式の処分								607	607	
土地再評価差額金の取崩						75	75		75	
株主資本以外の項目の当中 間期変動額（純額）										
当中間期変動額合計	—	—	—	184	—	2,447	2,631	607	3,238	
当中間期末残高	52,500	12,559	12,559	3,793	4,000	25,032	32,826	△725	97,160	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	62,473	△3,948	58,524	152,446
当中間期変動額				
剰余金の配当				△923
中間純利益				3,479
自己株式の処分				607
土地再評価差額金の取崩				75
株主資本以外の項目の当中 間期変動額（純額）	△5,332	△75	△5,408	△5,408
当中間期変動額合計	△5,332	△75	△5,408	△2,169
当中間期末残高	57,140	△4,024	53,116	150,276

有 価 証 券

1. 満期保有目的の債券

該当事項はありません。

2. 子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式（前事業年度の貸借対照表計上額は子会社株式47百万円、当中間会計期間の中間貸借対照表計上額は子会社株式47百万円）は、市場価格がないことから、時価及び時価と中間貸借対照表（貸借対照表）計上額との差額を記載しておりません。

3. その他有価証券

前事業年度（2024年3月31日）

（単位：百万円）

	種類	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価 を超えるもの	公社債	108,846	105,619	3,226
	株式	118,771	45,920	72,851
	外国証券	77,103	65,371	11,732
	その他	11,255	7,860	3,395
	小計	315,976	224,770	91,206
貸借対照表計上額が取得原価 を超えないもの	公社債	109,073	113,846	△4,772
	株式	1,341	1,476	△134
	外国証券	10,079	10,654	△574
	その他	2,035	2,162	△126
	小計	122,529	128,138	△5,609
合計		438,506	352,909	85,596

（注） 市場価格のない株式等及び組合出資金等は、上表に含めておりません。

当中間会計期間（2024年9月30日）

（単位：百万円）

	種類	中間貸借対照表 計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表計上額が取得 原価を超えるもの	公社債	83,546	81,224	2,322
	株式	109,564	39,705	69,858
	外国証券	70,025	59,711	10,314
	その他	10,144	7,236	2,908
	小計	273,281	187,877	85,403
中間貸借対照表計上額が取得 原価を超えないもの	公社債	121,096	126,943	△5,846
	株式	6,696	7,199	△502
	外国証券	13,709	14,311	△601
	その他	2,561	2,755	△194
	小計	144,064	151,209	△7,144
合計		417,345	339,087	78,258

（注） 市場価格のない株式等及び組合出資金等は、上表に含めておりません。

単体ソルベンシー・マージン比率

（単位：百万円、％）

	前事業年度末 (2024年3月31日)	当中間会計期間末 (2024年9月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	266,848	269,345
資本金又は基金等	92,997	97,160
価格変動準備金	5,405	5,514
危険準備金	33	37
異常危険準備金	77,573	79,671
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益（税効果控除前）	77,036	70,432
土地の含み損益	5,986	7,393
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	2,561	2,561
その他	10,376	11,696
(B) 単体リスクの合計額	47,010	45,942
$\sqrt{(R_1+R_2)^2 + (R_3+R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク (R ₁)	16,101	16,054
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	—	—
予定利率リスク (R ₃)	829	806
資産運用リスク (R ₄)	32,075	31,170
経営管理リスク (R ₅)	1,164	1,141
巨大災害リスク (R ₆)	9,213	9,019
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A) / { (B) × 1 / 2 }] × 100	1,135.2	1,172.5

※ 「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条（単体ソルベンシー・マージン）及び第87条（単体リスク）並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率であります。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・この「通常の予測を超える危険」に対して「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ① 保険引受上の危険（一般保険リスク）（第三分野保険の保険リスク）：保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く。）
 - ② 予定利率上の危険（予定利率リスク）：実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - ③ 資産運用上の危険（資産運用リスク）：保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - ④ 経営管理上の危険（経営管理リスク）：業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
 - ⑤ 巨大災害に係る危険（巨大災害リスク）：通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、損害保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・異常危険準備金等）、土地の含み損益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつであります。その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。